

平成28年度 小・中学校における環境教育の取組み

教科：社会科・家庭科・総合的な学習の時間（第5学年）

テーマ【 地球温暖化について 】

箕面市立西小学校

《学習のねらい》

- ・地球温暖化について理解を深める
- ・地球温暖化をもたらす原因について理解を深め、さらに自分自身の周りにある「公害」にはどのようなものがあるかを知る
- ・公害を防ぐために、自分たちにできることは何かを考える

《学習の流れ》

実施時期 11月 ～ 2月

- ① 「みのおアジェンダ21の会」の方をゲストティーチャーに招き、地球温暖化とは何かについて講話いただく。その後、実験を通して講話内容をより深める。
- ② 社会科で、環境と自分たちのくらしの関係、森林と自分たちのくらしの関係、自然災害がおこる仕組みや災害から身を守る方法について学習する。
家庭科で、商品の選び方において「環境」を意識した購入方法について学習する。
- ③ 総合的な学習の時間や社会科・家庭科の時間で学習したことを振り返り、自分自身でできる環境を守る工夫について考え、自分の考えをまとめる。

《指導のポイント》

- アジェンダ21の会の方による講話は、未習の内容も含まれるため、児童の様子を見ながら理解を深められるように随時、補足説明をする。
- 環境を破壊する原因は何か、守るためには何が必要か、自分たちにできることはなにかを、2学期の体験も想起させながら学習を進めていく。
- 持続可能な取組みについて考えを深め、生活で実践できるように促す。

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

みのおアジェンダ21の会（ゲストティーチャー）

《成果（児童・生徒の感想や反応 等）》

- ・身の周りのことで、自分たちにできる小さなこと（電気をこまめに消したりごみの分別をするなど）を意識する機会となった。
- ・環境保全のために自分たちにできることを家庭でも話し合い、その内容について廊下に貼り出すなどして学年全体としても考えたことを共有することができた。